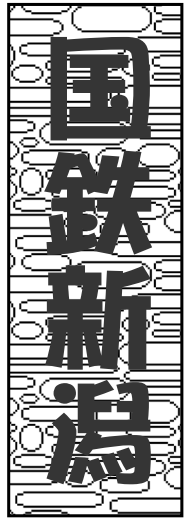




直江津で国労加入



直江津運輸区 竹内保さん (55才)

第百十四回拡大
地方委員会が二月
二十三日、十時よ
り地本会議室で開
催、守橋委員長か
ら直江津支部で国
労加入の報告があ
りました。

しました。守橋委員長は「心より歓迎し、ともに喜び合いたい。一括和解以降、職場の差別を無くしていく取り組みが実施されている。要求をまとめ、是正・改善を迫っていく。今こそ国労加入を大胆に訴えていく」と報告がありました。

国労はどう見るか

二月三日に『JR労働組合新潟地方本部』が百五十三名をもって青年部を中心に結成されました。JR東労組は、三月二十二日に臨時大会開催、本部分針を支持する新執行部を選出します。

東労組本部と新潟の関係はどうなのか？『JR労働組合』に対する見解など本部との対立が深まってきました。

国労はどう見るのか、そしてどう対応するのか？地本でも一定の議論はしたが、表面上は『カクマルの内部分立』と一般的に言われているが、浦和事件に対する会社の対応に端的に表れているように、本質的には混

NO. 628
発行
08・2月29日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部

当面する行動

★3/12

貨物総行動 JR貨物本社前

11時～

08春闘総決起集会

13時～14時30分

全水道会館

★3/14

新潟地本春闘行動・総決起集会

★3/16

JR不採用事件判決報告集会

13時30分～

新潟市『学生総合プラザSTEP』



迷を深め分裂に至った背景に、かつてのような蜜月関係が立ちいかない状況に来たことを示したものであると思われまます。もっといえば、労使で進めてきた『一企業一組合論』が私達の闘いによって破綻し、抱え



ていた矛盾が表面化したとも言えるのではないのでしょうか。今こそ、国労加入を大胆に訴えるとき。情勢にあります。

地方本部は、四十才代集会をはじめ分会・支部集会の開催と意思統一を訴えてきました。分会活動を基本に直江津に続く取り組みに全力をあげましょう。



二月がもうすぐ終わり三月になります。春はもうすぐですね。天候はなかなか暖かくならずとうとう風邪を引いてしまいました。熱は上がりなかつたのですが、せきとどの痛みがあつて少し大変でした。

しかし風邪を引いているところではありませんでした。拡大がありました。新潟地本も久しぶりの国労加入で盛り上がりつつあります。これから春闘の闘いに入ります。この勢いをさらに大きくしていきたいと思ひます。

組合員のみなさんががんばっていきましよう。



編集後記



国労新潟地方本部

直江津運輸区分会

竹内 保 殿

檄

竹内さんの国労加入心より歓迎いたします。
新潟地方本部の努力を見習い、長野地本と
しても引き続き組織拡大に全力を挙げます。

国労長野地方本部 執行委員長 平山芳夫
執行委員会一同



長野地方本部から激励のFAXが二十七日に届きました。国鉄新潟で紹介します。
新潟でもこの流れを大きな流れにしていくため引き続き国労加入を訴えていきたいと思います。

長野地本から
激励のFAX届く